

山添村地球温暖化対策実行計画 概要版

令和8(2026)年度 - 令和12(2030)年度



令和8(2026)年3月 山添村 環境衛生課

気候変動の影響

近年、地球温暖化に伴う影響で、極端な高温、台風の大型化、大雨の増加を拡大させ、それに伴って、洪水、干ばつ、暴風雨による被害が深刻化することが懸念されており、まさに人類は深刻な環境危機に直面していると言えます。



計画の位置づけ

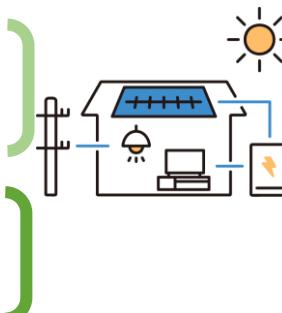
本計画は、温対法第21条に基づく「地方公共団体実行計画(区域施策編)」、「地方公共団体実行計画(事務事業編)」、気候変動適応法第12条に基づく「気候変動適応計画」として策定するものであり、上位計画である「やまぞえ未来創生計画」を地球温暖化対策の側面から補完します。

再生可能エネルギー導入目標

村内におけるエネルギー需要を再生可能エネルギーで賄うことでエネルギーの地産地消による地域経済の活性化を目指すため、以下の通り再生可能エネルギー導入目標を設定しました。

- 2030年度導入目標(電気): 1,207MWh/年
- 2030年度導入目標(熱): 104GJ/年

- 2050年度導入目標(電気): 8,416MWh/年
- 2050年度導入目標(熱): 521GJ/年

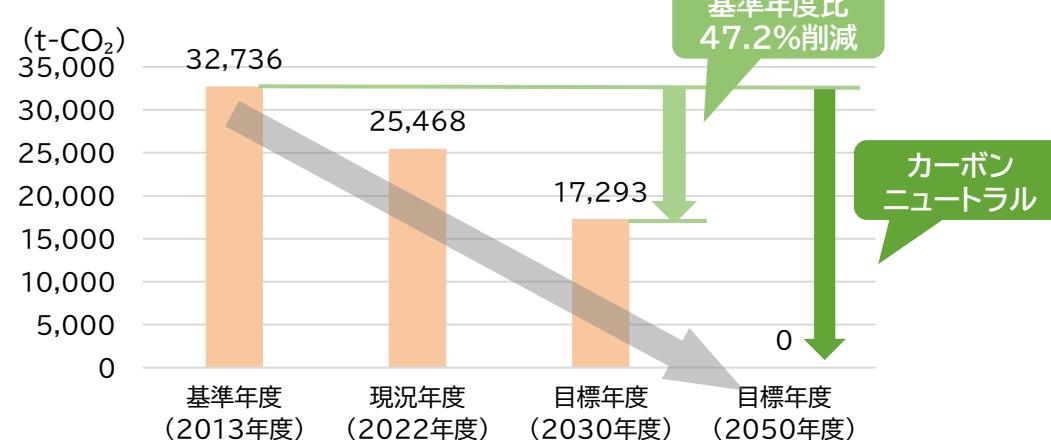


二酸化炭素排出量削減目標

【区域施策編】

山添村は、二酸化炭素排出量を2030年度までに2013年度比で

47.2%削減を目指します！

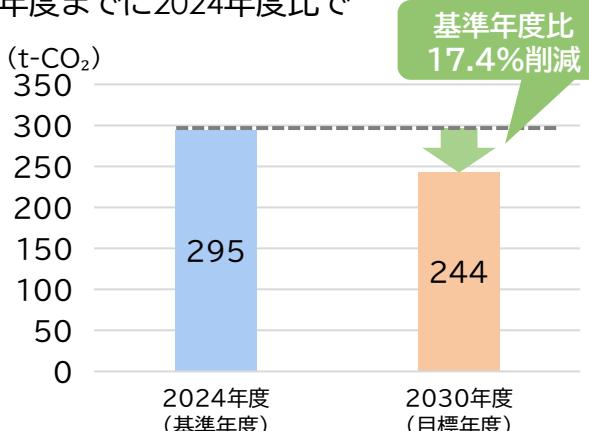


【事務事業編】

山添村は、二酸化炭素排出量を2030年度までに2024年度比で

17.4%削減

を目指します！



将来像

山添村は、以下に示す基本理念のもと、持続可能な地域社会の実現を目指すとともに、地球環境にやさしい村を次世代に引き継ぎ、村・村民・事業者が連携してゼロカーボンシティの実現に向けて取り組みます。

**元気で、夢や生き甲斐が持て、
安心して暮らせる村づくり**



本計画において推進する施策

緩和策(区域施策編)

●暮らしにおける省エネルギー対策

省エネルギー設備・機器の導入促進/住宅の省エネルギー化促進/エネルギー消費量の見える化促進/脱炭素型ライフスタイルへの移行促進

●事業活動における省エネルギー対策

省エネルギー設備・機器の導入促進/建築物の省エネルギー化促進/スマート農業・林業の推進/脱炭素経営への移行促進

●地域における省エネルギー対策

公共施設の省エネルギー設備の導入/公共施設の省エネルギー化/次世代自動車の導入促進/持続可能なモビリティライフの促進

●公共施設等への率先的な再生可能エネルギーの導入

太陽光発電設備・蓄電池の導入/EV充放電装置の導入/木質バイオマスの利活用/再生可能エネルギー由来電力の導入

●村内への再生可能エネルギーの導入・活用促進

太陽光発電設備・蓄電池・太陽熱設備の導入促進/小水力発電設備の導入促進/木質バイオマス熱の利用促進/再生可能エネルギー由来電力ブ

ランへの切替え促進

●吸収源対策

森林の整備・保全/農地における土壤吸収源対策の促進/農業・林業の担い手育成

●ごみの減量化・再資源化の促進

家庭ごみ・事業ごみの削減促進/食品ロス削減の推進/ごみ分別の徹底による再資源化の促進/環境配慮型商品の普及啓発

●基礎的施策の推進

環境学習機会の提供・支援/他団体・企業との連携/豊かな地域資源を活用した観光振興

緩和策(事務事業編)

●省エネルギー対策

職員の省エネルギー行動/電気及び燃料使用量の削減/公用車の適正利用/設備投資

●再生可能エネルギーの導入

設備投資

●総合的な取組

廃棄物の減量・再資源化/紙の適正利用/事務用品の適正利用



適応策(気候変動適応計画)

・農業被害の防止

・水環境・水資源の保全

・自然生態系の保全と鳥獣被害防止

・自然災害への備え

・暑さによる熱中症等の健康被害の防止



日常生活、勤務中にできることからやってみよう！
できたらチェック印してみよう！

村民編

① 省エネ

② 再エネ

③ 総合

アクション内容	CO ₂ 排出削減効果
<input type="checkbox"/> テレビを見る時間を短縮する	0.02 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> シャワーに使用する水をこまめに止める	0.10 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 便座の設定温度を低くして使用する	0.08 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> エアコンを使用する時間を短縮する	0.36 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> 宅配便を1回目の配送で受け取る	0.18 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 徒歩で移動する	1.19 kg-CO ₂ /km
<input type="checkbox"/> 洗濯物を自然乾燥する	1.05 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 自宅に太陽光設備設置・調理器をIHにする	1,350 kg-CO ₂ /年
<input type="checkbox"/> 電気契約を再エネ由来電力メニューにする	1,232 kg-CO ₂ /年
<input type="checkbox"/> 自宅に太陽熱温水器を導入する	120 kg-CO ₂ /年
<input type="checkbox"/> マイカーを電気自動車にする(再エネ充電)	470 kg-CO ₂ /年
<input type="checkbox"/> 電子書籍を購入して読む	0.61 kg-CO ₂ /冊
<input type="checkbox"/> 詰め替え洗剤を購入して使用する	0.30 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 使用済み食品トレイを資源ごみとしてリサイクルに出す	0.01 kg-CO ₂ /個
<input type="checkbox"/> 再利用可能な買い物袋(マイバッグ)を使用する	0.02 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> ペットボトルをリサイクルに出す	0.05 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 賞味期限が近い食材を購入して食べる	0.01 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> 食べ残しをしない	0.01 kg-CO ₂ /日

事業者編

① 省エネ

② 再エネ

③ 総合

アクション内容

CO₂排出削減効果

<input type="checkbox"/> 複合機のスリープモードを設定して使用する	0.41 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> 照明を使う時間を短縮する	0.07 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> 通勤でバスを利用する	2.86 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> クールビズを実施する	0.31 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> エコドライブを実施する	0.34 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> エレベーターの代わりに階段を使用する	0.02 kg-CO ₂ /階
<input type="checkbox"/> 労働時間内で業務を完了し退社する	0.11 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> エネルギー利用最適化診断等を受診する	
<input type="checkbox"/> 太陽光発電を導入する	
<input type="checkbox"/> 電気契約を再エネ由来電力メニューにする	
<input type="checkbox"/> 再エネ電力証書を購入する	
<input type="checkbox"/> 事業用自動車を購入する際は、ZEVを選択する(再エネ充電)	
<input type="checkbox"/> 紙を両面印刷する	0.01 kg-CO ₂ /部
<input type="checkbox"/> 4ページを1枚にまとめて印刷する	0.03 kg-CO ₂ /部
<input type="checkbox"/> 電子契約を実施する	0.04 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> リサイクルするためにごみを分別する	0.50 kg-CO ₂ /日
<input type="checkbox"/> 再利用可能な水筒(マイボトル)を利用する	0.11 kg-CO ₂ /回
<input type="checkbox"/> 出張時は宿泊者情報をインターネット上で登録できる宿泊施設を利用する	0.17 kg-CO ₂ /泊

事業規模による
省エネ診断や
再エネ提案を活用して
削減効果を
チェックしてみよう！